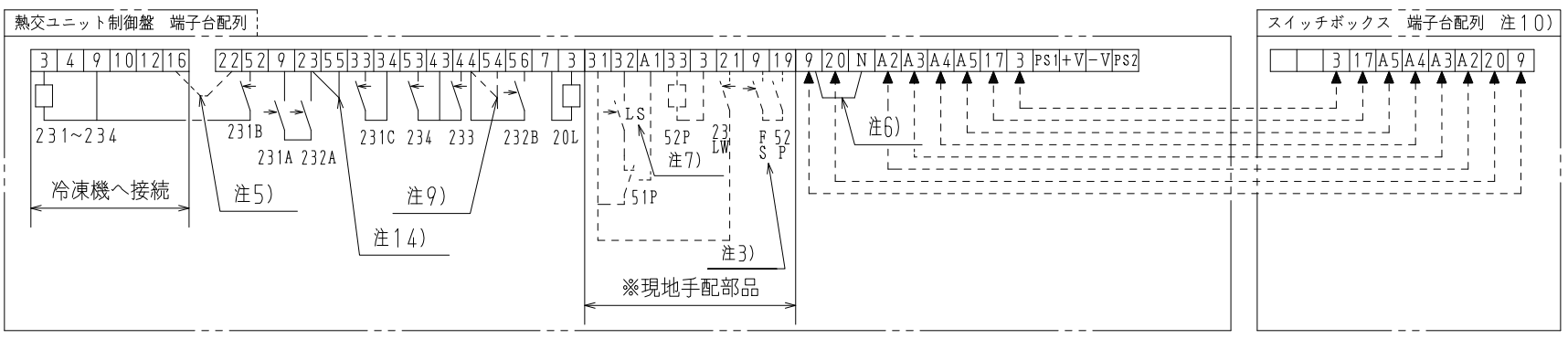


- 注1) 点線部分は現地手配になります。
- 注2) 図中の接点矢印は、圧力・温度など上昇時の動作方向を示します。
- 注3) ポンプ及びフロースイッチとのインターロック回路としてください。
- 注4) 現地にて冷凍機と熱交ユニットを接続する場合は、冷凍機-熱交ユニット間(計6本)の配線を行ってください。
- 注5) 極低い温度まで冷水を冷却する場合は、φ16-φ22間を短絡してください。
- 注6) 熱交ユニット制御盤の端子台φ9-φN間の短絡線は、異常信号及び運転信号を外部に無電圧接点で出力する場合は外してください。  
※この場合、スイッチボックスのφA2~φA5及びφ17に配線しないでください。
- 注7) 湯水時のポンプ停止(保護)回路として、入水水位検出センサを接続してください。
- 注8) ポンプ過電流、入水圧力異常の異常リセットはSW1又はSW2を切ってください(手動復帰)。
- 注9) 凍結解凍に入ると冷凍機が停止し、出口水温2℃以上が30分継続すると自動復帰し、凍結解凍ランプは消灯します。凍結解凍ランプ点灯(冷凍機停止)保持のため注8)同様手動復帰にしたい場合はφ44-φ54間を短絡してください。スイッチボックスはオプション品になります。
- 注10) 冷凍機端子台φ1(φ9)、φ3に接続される負荷の最大電流は1.0A以下としてください。
- 注11) 冷凍機端子台の短絡線φ1-φ5、φ9-φ18※は外さないでください。
- 注12) 冷凍機が10馬力未満の場合、φ18及び短絡線φ9-φ18はありません。
- 注13) 冷凍機制御盤は最低限必要と思われる配線以外は記載を省略しています。詳細は冷凍機配線図を参照ください。
- 注14) 外部から温度調整する場合は、φ23-φ55間の短絡線を外して外部温度接点を追加、熱交ユニット温度設定を調整してください。



No.	Date	Description	Designed	設 計 Designed	検 査 Check	承 認 Apprv'd	第三角法 3rd Angle Projection NTS (A3)	尺 度 : Scale NTS (A3)	名 称 Title	空冷一体屋外チラーユニット REI-E S 電気配線図
				24.06.06	51PのC接点記号の表現修正。	塚 間 Designed				